

# 教員養成を担う

「先生の先生になる」ための学びとキャリア

丸山恭司・尾川満宏・森下真実【編】

3,900 円 + 税 SBN978-4-86327-468-6

「先生の先生になる」、つまり「教員養成を担う大学教員の養成」を目的に「Ed.D型大学院プログラムの開発と実践」としてスタートし、現在も「教職課程担当教員養成プログラム」として継続する取組みについて、その10年間の成果と今後の展望について論述する。



## 第1部 現代教員養成制度における教職課程担当教員の力量形成の課題

- 第1章 現代教員養成の基盤
  - 第1節 教員養成の歴史と現状
  - 第2節 教職課程の編成原理
- 第2章 教職科目の授業論
  - 第1節 教職科目の授業の特性と構造
  - 第2節 教職科目の授業づくりをめぐる論点の整理
- 第3章 実践的力量的形成と評価
  - 第1節 教職科目の授業実践と授業改善
  - 第2節 教職課程担当教員としての省察

## 第2部 教職課程担当教員としての初期キャリア形成にみる「教員養成を担う」課題

- 第4章 若手教員として大学の教壇に立つ
  - 第1節 「先生の先生になる」途上での振り返り
  - 第2節 「先生」を目指す学生とともに育つ「先生の先生」
  - 第3節 「独り大学」ではたらく
  - 第4節 若手大学教員のライフストーリーを読む
- 第5章 学校現場での経験を教員養成に活かす
  - 第1節 小学校教員から大学教員になる
  - 第2節 高等学校教員から大学教員になる
  - 第3節 中学校校長から大学教員になる
  - 第4節 学校教員から大学教員への転身

## 第3部 「先生の先生になる」教育プログラムの取組：その意義と課題

- 第6章 「先生の先生になる」ための教育プログラム：Ed.D型教育プログラムの革新性
  - 第1節 教員養成をめぐる現代的課題
  - 第2節 「Ed.D型」教育プログラムの内容と導入過程：広島大学大学院教育学研究科のアプローチの枠組み
- 第7章 「先生の先生になる」ための教育プログラムの現状と課題
  - 第1節 事前検討会における目標—内容—方法—評価の明確化と授業構想の共有
  - 第2節 プラクティカムの実施、およびその記録と解釈
  - 第3節 事後検討会における「省察」を意味づける枠組み
  - 第4節 「プラクティカム」を軸とした実践の意義と課題
- 第8章 Ph.D型プログラムとEd.D型プログラムとの交差：その意義と課題
  - 第1節 プログラムで大学院生は何を学ぶのか
  - 第2節 プログラムにおける共同研究の意義
- 第9章 三つの視点からみたプログラムの評価と課題
  - 第1節 教員養成の観点からみたプログラムの意義と課題
  - 第2節 プレFDの観点からみた「教職授業プラクティカム」の意義と課題
  - 第3節 教職課程担当教員としての学び・変容をどうとらえるか

おわりに 「先生の先生」から日本型教師教育者へ

## 教員養成を担う 「先生の先生になる」ための学びとキャリア SBN978-4-86327-468-6

丸山恭司・尾川満宏・森下真実【編】 3,900 円 + 税

個人・書店様注文書

|                    |       |
|--------------------|-------|
| お名前                | ご注文冊数 |
|                    | 冊     |
| ご住所 (〒 ) お電話番号 ( ) |       |

【書店様】  
ご注文の際には  
溪水社宛に FAX  
をお送り下さい。

FAX  
**082-246-7876**

番線印

◆お問合せ 直接のご注文は